



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 西部電機株式会社
 コード番号 6144 URL <http://www.seibudenki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理担当兼管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福

(氏名) 宮地 敬四郎
 (氏名) 藤岡 敬正
 TEL 092-943-7071
 配当支払開始予定日 平成29年12月11日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 9,277 | 6.7 | 579 | 36.8 | 592 | 30.5 | 381 | 31.5 |
| 29年3月期第2四半期 | 9,940 | 18.7 | 423 | 4.7 | 453 | 4.7 | 290 | 17.1 |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 922百万円 (149.8%) 29年3月期第2四半期 369百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 25.17 | |
| 29年3月期第2四半期 | 19.14 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 32,462 | 19,888 | 61.3 |
| 29年3月期 | 31,280 | 19,072 | 61.0 |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 19,888百万円 29年3月期 19,072百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | | 7.00 | | 7.00 | 14.00 |
| 30年3月期 | | 7.00 | | | |
| 30年3月期(予想) | | | | 7.00 | 14.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-----|-------|-----|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 20,800 | 13.4 | 1,600 | 4.8 | 1,650 | 3.5 | 1,040 | 154.6 | 68.65 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期2Q | 15,160,000 株 | 29年3月期 | 15,160,000 株 |
| 期末自己株式数 | 30年3月期2Q | 10,075 株 | 29年3月期 | 9,998 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期2Q | 15,149,969 株 | 29年3月期2Q | 15,150,070 株 |

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付書類)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安などを背景に、企業収益や雇用・所得環境などに改善がみられ、緩やかな景気回復基調が続きました。しかしながら、依然として中国をはじめとするアジア新興国経済の減速など海外経済の下振れリスクを抱えております。

このような情勢の中で、2015年度から2017年度までの中期経営計画「チャレンジ200」を策定し、当社グループはどのような環境下にあっても、「危機感」と「決断」と「スピード」を常に念頭におき、変化に対応することによって、受注・売上を拡大し、市場競争を勝ち抜くべく、全社を挙げて努力してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高は円安による輸出の増加もあり、118億9千4百万円（前年同期比32.7%増）となりました。売上高は前期のような大口物件の納入がなかったこともあり、92億7千7百万円（前年同期比6.7%減）となりました。また、損益においては、経常利益は5億9千2百万円（前年同期比30.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億8千1百万円（前年同期比31.5%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

搬送機械事業

搬送機械事業では、既存顧客からの大型システムのリピート受注、自動倉庫や製造業の生産・物流分野などに、ピッキングシステムや新商品を使ったソリューションを提案するとともにサービス・メンテナンスにも注力し、拡販を図ってまいりました。その結果、受注高は45億5千万円（前年同期比16.6%増）、売上高は前期のような大口物件の納入がなかったこともあり、35億2千4百万円（前年同期比37.6%減）となりました。

産業機械事業

産業機械事業では、民間需要の掘り起こしやゲート分野を中心とした既存市場におけるシェアアップ、サービス・メンテナンスに注力してまいりました。その結果、受注高は25億8千8百万円（前年同期比1.6%増）、売上高は16億5千万円（前年同期比1.2%増）となりました。

精密機械事業

精密機械事業では、新規顧客や海外市場の開拓に注力してまいりました。その結果、スマホ需要と市場の高精度機要求に支えられ、放電機械の輸出が増加し、受注高は45億3千7百万円（前年同期比90.2%増）、売上高は38億8千7百万円（前年同期比55.5%増）となりました。

その他の事業

その他の事業では、営繕工事の増加などにより、受注高は2億1千7百万円（前年同期比68.9%増）、売上高は2億1千3百万円（前年同期比32.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より11億8千1百万円増加し、324億6千2百万円となりました。その主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金が17億4千8百万円減少しましたものの、現金及び預金が16億4千1百万円、仕掛品が3億4千3百万円、原材料及び貯蔵品が3億円、投資有価証券が7億8千3百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末より3億6千5百万円増加し、125億7千3百万円となりました。その主な要因といたしましては、未払法人税等が2億7千万円、流動負債のその他が1億4千5百万円減少しましたものの、電子記録債務が8億2千8百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末より8億1千6百万円増加し、198億8千8百万円となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が2億7千5百万円、その他有価証券評価差額金が5億4千9百万円増加したことなどによるものであります。

(2) キャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ16億4千1百万円増加し、90億5千1百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は18億6千万円（前年同期は3億1千3百万円の増加）となりました。これは主に、たな卸資産の増加6億7千4百万円がありましたものの、売上債権の減少17億4千8百万円や仕入債務の増加8億2百万円があったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は9千9百万円（前年同期は8億1千3百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1億9百万円があったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は1億1千8百万円（前年同期は1億3千5百万円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払1億6百万円を行ったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月31日発表の数値から変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,549,336 | 9,191,188 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,466,978 | 5,718,455 |
| 仕掛品 | 759,190 | 1,102,455 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,258,603 | 1,559,236 |
| 繰延税金資産 | 241,149 | 179,814 |
| その他 | 65,298 | 207,660 |
| 貸倒引当金 | △2,902 | △2,274 |
| 流動資産合計 | 17,337,654 | 17,956,536 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 3,732,988 | 3,630,169 |
| 土地 | 5,006,687 | 5,006,687 |
| その他（純額） | 850,559 | 810,476 |
| 有形固定資産合計 | 9,590,234 | 9,447,333 |
| 無形固定資産 | 10,786 | 9,626 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,276,813 | 4,060,322 |
| その他 | 1,100,381 | 1,023,845 |
| 貸倒引当金 | △35,345 | △35,345 |
| 投資その他の資産合計 | 4,341,849 | 5,048,823 |
| 固定資産合計 | 13,942,871 | 14,505,782 |
| 資産合計 | 31,280,526 | 32,462,318 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,762,005 | 1,681,087 |
| 電子記録債務 | 3,420,128 | 4,248,425 |
| 短期借入金 | 620,250 | 620,250 |
| 未払法人税等 | 414,941 | 144,837 |
| その他 | 1,834,706 | 1,689,555 |
| 流動負債合計 | 8,052,031 | 8,384,156 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 336,000 | 336,000 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 1,477,866 | 1,477,866 |
| 役員退職慰労引当金 | 19,319 | 19,210 |
| 製品保証引当金 | 1,019,380 | 971,574 |
| 退職給付に係る負債 | 1,053,007 | 1,043,285 |
| その他 | 250,765 | 341,416 |
| 固定負債合計 | 4,156,338 | 4,189,353 |
| 負債合計 | 12,208,370 | 12,573,509 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,658,400 | 2,658,400 |
| 資本剰余金 | 2,616,594 | 2,616,594 |
| 利益剰余金 | 8,795,010 | 9,070,353 |
| 自己株式 | △4,412 | △4,470 |
| 株主資本合計 | 14,065,592 | 14,340,877 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,526,177 | 2,075,360 |
| 土地再評価差額金 | 3,363,734 | 3,363,734 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 116,652 | 108,836 |
| その他の包括利益累計額合計 | 5,006,563 | 5,547,931 |
| 純資産合計 | 19,072,156 | 19,888,809 |
| 負債純資産合計 | 31,280,526 | 32,462,318 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 9,940,369 | 9,277,002 |
| 売上原価 | 7,755,462 | 6,756,517 |
| 売上総利益 | 2,184,907 | 2,520,484 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,761,489 | 1,941,048 |
| 営業利益 | 423,417 | 579,436 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 941 | 558 |
| 受取配当金 | 25,614 | 25,296 |
| その他 | 12,645 | 10,723 |
| 営業外収益合計 | 39,201 | 36,578 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,831 | 5,701 |
| コミットメントフィー | 1,586 | 15,578 |
| その他 | 1,602 | 2,564 |
| 営業外費用合計 | 9,020 | 23,844 |
| 経常利益 | 453,599 | 592,170 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | - | 786 |
| 投資有価証券売却益 | 10,145 | - |
| 特別利益合計 | 10,145 | 786 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2 | 0 |
| ゴルフ会員権評価損 | 1,250 | - |
| 特別損失合計 | 1,252 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 462,492 | 592,957 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 57,188 | 132,962 |
| 法人税等調整額 | 115,294 | 78,601 |
| 法人税等合計 | 172,483 | 211,564 |
| 四半期純利益 | 290,009 | 381,392 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 290,009 | 381,392 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 290,009 | 381,392 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 70,914 | 549,183 |
| 退職給付に係る調整額 | 8,427 | △7,815 |
| その他の包括利益合計 | 79,341 | 541,368 |
| 四半期包括利益 | 369,350 | 922,760 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 369,350 | 922,760 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 462,492 | 592,957 |
| 減価償却費 | 223,733 | 224,759 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △38,214 | △18,567 |
| 受注損失引当金の増減額(△は減少) | △37,000 | - |
| 退職給付に係る資産の増減額(△は増加) | △78,366 | △103,405 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 31,300 | 3,734 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △219,492 | △108 |
| 製品保証引当金の増減額(△は減少) | - | △47,805 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △309 | △628 |
| ゴルフ会員権評価損 | 1,250 | - |
| 受取利息及び受取配当金 | △26,556 | △25,854 |
| 支払利息 | 5,831 | 5,701 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △10,145 | - |
| 固定資産売却損益(△は益) | - | △786 |
| 固定資産除却損 | 2 | 0 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 331,371 | 1,748,523 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △1,771,216 | △674,693 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 905,866 | 802,851 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △40 | 147 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 180,481 | △517,938 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | △85,380 | △44,164 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 616,792 | 259,947 |
| 長期未払金の増減額(△は減少) | 97,009 | △860 |
| その他 | 27,472 | △15,887 |
| 小計 | 616,883 | 2,187,920 |
| 利息及び配当金の受取額 | 33,371 | 32,794 |
| 利息の支払額 | △5,831 | △5,704 |
| 法人税等の支払額 | △331,367 | △354,729 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 313,056 | 1,860,282 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △830,264 | △109,076 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △863 | △1,008 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 16,651 | - |
| 投資不動産の売却による収入 | - | 11,000 |
| その他 | 1,107 | △755 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △813,369 | △99,841 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | - | △57 |
| 配当金の支払額 | △120,967 | △106,210 |
| リース債務の返済による支出 | △14,734 | △12,321 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △135,702 | △118,589 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △636,015 | 1,641,851 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,753,816 | 7,409,336 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 7,117,801 | 9,051,188 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。